

SAPIX	4年						
	算数						
学習内容	20回 和差算とやりとり算 21回 消去算 22回 小数 23回 分数						
家庭学習ポイント	20回「和差算とやりとり算」では、問題の条件を読み取り、それを線分図に表して考える練習です。基本的な線分図に関するきまり～上下で比べる場合は左端を揃える、同じ大きさの量は上下で揃えて書く、大きさの関係を必ず図の中に書き込む、など～をしっかりと理解して実際に実行することが大切です。21回「消去算」では、くらべて差し引きすることからスタートし、式を何倍かすることによって一方の数字を消す、一方のものに全てを置き換える、といった「消去法」「代入法」の基本を学習します。「一方のものだけ残すことで考えやすくなる」という経験値を積み上げていきましょう。22回「小数」では小数のかけ算、わり算から始まり、循環小数の問題などにも挑戦します。計算では特に、小数で割るわり算、そしてあまりの出る小数のわり算に注意しましょう。計算では便宜上小数点を移動しますが、あまりの数字には「元の位置の小数点」を下ろしてくるということをしっかりと守ることが大切です。23回「分数」では、分数のかけ算、わり算を学習します。最大のポイントは、計算してしまってから約分するのではなく、計算の途中で約分を済ませてしまうことです。						
課題の把握と解決策	チェック1	「線分図を書くと考えやすく、解きやすくなる」を実感していますか？					チェック
	解決策	「線分図を使って考える目的」をしっかりと理解しておくことが大切です					□
	チェック2	図法の「きまり」を守り、実行していますか？					チェック
	解決策	同じ量は上下で揃えるなど「揃える」という意識を持つことがポイントです					□
	チェック3	消去算で、目的なく式の引き算を繰り返していませんか？					チェック
	解決策	どちらを、どうやって消去するか（引くだけでいいのか、何倍かするのか）考えて実行しましょう					□
	チェック4	小数計算でミスを連発していませんか？					チェック
	解決策	たし算、引き算との違いを理解し、「答えが出るまで集中」を意識して計算しましょう					□
	チェック5	分数のかけ算、わり算では計算途中で約分を行っていますか？					チェック
	解決策	「後でやっても同じ」ではありません。途中でやると楽にでき、計算ミスも防げます					□
SAPIX	4年						
	国語						
学習内容	20回 コトノハ／努力は君を裏切らない 物語文 21回 知の冒険／それでもそこに行くのかい？ 物語文 22回 コトノハ／十五夜 物語文 23回 コトノハ／夏が終わってしまう 説明文						
家庭学習ポイント	4年生のB授業は、2学期も物語文3回につき説明文1回くらいの割合で進んでいきます。物語文は文章のストーリーが分かってしまうと「わかったつもり」になりがちなのですが、2学期からはこれまでよりもさらに「文種ごとの解法」を意識的に使うことを求められます。物語文を「おはなし」ではなく「読解の素材」としてみると、言葉の知識の豊富さが読解には必ず必要になる」ということに気づくと思います。A授業「コトノハ」の解説で説明されていることばを知っていたか、聞いたことがあるだけではなく意味やニュアンスを理解できているかなどを考えながら、答え合わせを行うとよいですね。知らなかった、あるいは何となく知っていた言葉に関しては、そのことばを使った例文などをその場で作ってみる練習をするとよいでしょう。21回の「知の冒険」は指示語です。文種を問わず必要になる知識であり、重要ですね。指示語の使い方についての例文をよく読んで理解した上で、問題に取り組むようにしましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	素材文中に出てきたことばのうち、知らなかったものを調べていますか？					チェック
	解決策	できれば親子で答え合わせ、親御さんがことばについて質問をしてあげるといいでしょう					□
	チェック2	指示語が示す言葉を考えるとき、当てはめて意味が通るか確認していますか？					チェック
	解決策	基本的なことですが、必ず実行してみる習慣をつけることが大切です。					□
	チェック3	接続語を選ぶ際「なぜその接続語なのかをことばで説明できますか？					チェック
	解決策	自分なりに説明できるか、答え合わせの際に確認してみましょう					□
	チェック4	物語文で情景や場面の变化から登場人物の心情を読み取っていますか？					チェック
	解決策	5年生からは当たり前に使う技術になります。今から意識的に使っておきましょう					□
	チェック5	説明文では「論旨」をつかめていますか？					チェック
	解決策	「作者の一番言いたかったことは？」とお子さんに問いかけてみましょう					□

SAPIX	4年						
	理科						
学習内容	20回 はたらきものの水 21回 水の流れと時間の流れ 22回 「変」な地面 23回 温度計を作ってみよう						
家庭学習ポイント	20回「はたらきものの水」では流水の3作用を学習します。水の流れによって「侵食」「運搬」「堆積」の3つの作用が起こること、3つの作用は川の流速と水量によって決まることなどを、順を追って理解、整理しておくことが大切です。「上流⇒侵食」「中流⇒運搬」「下流⇒堆積」などと丸覚えせず「上流は川の傾斜が急だから流速が速く、川底を削り取るのはたらきがさかん＝浸食作用」と、流れを理解しておくことが大切です。このような流れで川の上流（V字谷）⇒扇状地⇒中流（扇状地・川の蛇行・三日月湖）、下流（三角州）など特徴的な地形についても理解しておくといいですね。22回「『変』な地面」では、火山と地震についての学習です。火山と地震の非常に多い国に住む私たちですから、生活上の必須知識でもある分野ですね。地震についてはマグニチュードと震度の違い、初期微動と主要動が伝わるしくみなどを理解しておくことが大切です。プレートの話題については、近年入試問題でも非常によく扱われるテーマです。日本付近で接している4つのプレートについては、その名前までしっかり覚えておくといいいでしょう。23回は、温度によるものの膨張と収縮がテーマです。「温度が上がる⇒体積が増える」だけでなく「体積が大きくなると、同じ体積あたりの重さが軽くなる」までしっかり理解しておくことが大切です。						
課題の把握と解決策	チェック1	流水に3作用の名前とはたらきを説明できますか？					チェック
	解決策	「堆積作用」を漢字で書ける必要はないですが「体積」と間違わないよう注意しましょう					□
	チェック2	理科と社会の知識をリンクさせて覚えていますか？					チェック
	解決策	扇状地では水はけがよく果実などが育てられる（理科）⇒甲府盆地のぶどうやモモ（社会）など					□
	チェック3	デイリーの「季節の図鑑」を活用していますか？					チェック
	解決策	四季を通して生物の活動の様子を理解するのが、4年生の理科学習の最重要ポイントの1つです					□
	チェック4	日本付近で接する4つのプレートの名前が言えますか？					チェック
	解決策	ユーラシアプレート、フィリピン海プレート、北アメリカプレート、太平洋プレートですね					□
	チェック5	温度計のしくみを説明できますか？					チェック
	解決策	温度が上がると、球部に入れられた液体（アルコール）が膨張して液面が上がります					□
SAPIX	4年						
	社会						
学習内容	20回 日本の米作（1）～お米の国・日本～ 21回 日本の米作（2）～米作のいろいろな工夫～ 22回 日本の米作（3）～日本の米作の問題点～ 23回 日本の畑作（1）～いろいろな野菜作り～						
家庭学習ポイント	9月からは、産業別地理の学習に入ります。9月は米作について3回、畑作について1回です。日本の米作については、まずその手順をしっかり理解しておくことが重要です。「田起こし～代掻き～田植え～中干し～稲刈り～脱穀」といった手順ですが、特に普段は聞くことが少ない「代掻き」「中干し」がどのような作業で、何の目的で行われるのかなども理解しておきましょう。米作の問題点については、食の変化（パン食や麺食で米を食べなくなった）、国の政策（減反政策や米の輸入）の影響などについて理解しておくといいいですね。米の生産量の多い都道府県については、1位（新潟県）と2位（北海道）に東北地方の県が続くというイメージで押さえておくといいいでしょう。また稲作は大量に水を必要とするため、平野と河川をセットで覚えておく必要があります。新潟県の越後平野と信濃川、北海道の石狩平野と石狩川など、整理して覚えておきましょう。もちろんこれまでの地理の学習と同じく、地図帳と白地図をしっかりと活用することも大切です。23回からは畑作です。まずは各地で行われている、様々な野菜を生産する工夫を確認しましょう。季節をずらした栽培に関する知識は特に重要です。抑制栽培は群馬県嬬恋村のキャベツ、促成栽培は宮崎県や高知県のピーマンやナスを覚えておくといいいでしょう。それぞれの野菜の「旬」を覚えておくのも大切です。						
課題の把握と解決策	チェック1	社会の学習に「白地図トレーニング」を活用していますか？					チェック
	解決策	産業別地理でも「必須」です。4年生前半で作成したものを活用しながら進めてもいいでしょう					□
	チェック2	米作の「中干し」について説明できますか？					チェック
	解決策	田んぼの水を一時的に抜くことですが、根を強くはらせるなど多くの目的がありますね					□
	チェック3	米の消費量が減少している理由の一つ、食生活の「○○化」の「○○」が答えられますか？					チェック
	解決策	パン食などが多くなってしまったこと「洋風化」ですね					□
	チェック4	各地方の代表的なブランド米の名前が言えますか？					チェック
	解決策	北海道「ゆめぴりか」山形県「はえぬき」新潟県「こしひかり」など、食卓でも話題にしましょう					□
	チェック5	「ソシオスコープ」「ソシオ博物館」を活用していますか？					チェック
	解決策	社会の勉強を楽しむ工夫、ヒントが散りばめられています					□